

氏名（生年月日）	ひめの 野太郎（昭和50年2月8日）
本籍	富山県
学位の種類	博士（医学）
学位記番号	甲第503号
学位授与の日付	平成29年9月29日
学位授与の要件	学位規則第4条第1項該当
学位論文題目	Systolic blood pressure range and Long-Term Care Insurance-need certification in community-dwelling elderly patients with chronic kidney disease (慢性腎臓病を有する地域在住高齢者における収縮期血圧と要支援・要介護認定)
論文審査委員	主査 梶波 康二 副査 横山 仁 石橋 隆治

論文審査結果の要旨

超高齢社会を迎えたわが国において、健康寿命延伸へ向けた対策の確立は喫緊の課題である。その中で、加齢とともに増加する疾患の予防および治療の向上に加えて、フレイル（虚弱）に代表される加齢に伴って顕著となる身体機能低下の背景因子の抽出と、その有効な予防対策の確立が注目されている。

本研究では、フレイルに関連した指標として「初回要支援要介護認定」を、また疾患の最終形態として死亡を、それぞれアウトカムに設定し、登録時の血圧値によって分けた3群において、CKDの有無でアウトカムとの関係が異なるか否かを検討している。補正ハザード比を指標としたところ、CKD群では初回認定に対する補正ハザード比が収縮期血圧130mmHg以下の群で有意に高い（J型現象）という新知見を見出した。

CKD診断基準に代表される各種指標の妥当性や対象と母集団全体の同一性といった研究の限界はあるものの、加齢とともに頻度が増加する疾患の転帰として、要支援要介護認定という社会的指標を取りあげた点は、斬新かつ先進的なものと評価されるとともに、今後の高齢者医療福祉の充実に有益な情報を提供する優れた研究成果であると評価される。

以上により、本論文は博士(医学)の学位を授与するに値するものと認められる。

(主論文公表誌)

Journal of International Medical Research , (in press)